

●新刊図書紹介 (★…ピックアップ図書 3ページ目に詳細を記載しています)

図 書 名	著 者	出 版
議 会 ・ 地 方 自 治		
★ 議会人が知っておきたい危機管理術 改訂版	大塚 康男	ぎょうせい
新版 逐条地方自治法 第8次改訂版	松本 英昭	学陽書房
自治力の躍動 自治体政策法務は拓く自治・分権	北村 喜宣	公職研
法 令 関 係		
全訂 図説 法制執務入門	ぎょうせい法制執務研究会	ぎょうせい
★ 18歳選挙権の手引き ～改正法の詳細から主権者教育の現状／事例まで～	18歳選挙権研究会(監修)	国政情報センター
Q&A即答戸籍の実務	木村三男、岩崎孝二郎、森芳男	日本加除出版
★ わかりやすいマイナンバー制度	わかりやすいマイナンバー制度編集委員会(編)	中央法規出版
そ の 他		
昭和天皇実録 第二 自大正三年 至大正九年	宮内庁	東京書籍
昭和天皇の教科書 国史 原本五巻縮写合冊	白鳥 庫吉	勉誠出版
「昭和天皇実録」の謎を解く	半藤一利、保阪正康 ほか	文藝春秋

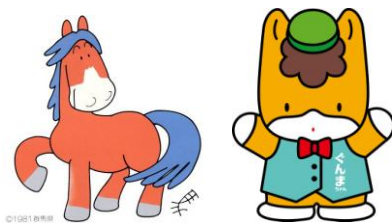


今や国体の顔!? 大会の公式マスコットキャラクターたち

ご存知、わかやま国体のキャラクター、きいちゃん。そのかわいい姿から人気もあり、各地のイベントで大活躍ですね。「ゆるキャラ」のブームの影響もあり、マスコットキャラクターはいまやイベントには欠かせない存在です。

国体で名前のついたマスコットキャラクターが初めて使われたのは意外と古く、1983年開催の「群馬あかぎ国体」でのことです。「ぐんまちゃん」が公式キャラクターを務めました。それ以降、国体では毎年マスコットキャラクターが使われるようになっていきます。

このキャラクター達、国体が終わった後はお役御免…というわけではなく、県のマスコットキャラクターになるのが一般的のようです。



↑ 初代ぐんまちゃん(左)とぐんまちゃん(右)

国体出身で、現在でも活躍しているキャラクターはたくさんおり、中には毎年行われている「ゆるキャラグランプリ」で上位にランクインしてくるほど人気のキャラクターもいます。ぐんまちゃんは、昨年1位に輝いたことでも有名ですね。ちなみに、今のぐんまちゃんは2代目で、群馬あかぎ国体の時には初代ぐんまちゃんがキャラクターとして使われていました。そのほかには、

ちよる(2011年おいでませ!山口国体)…2012年2位
すだちくん(1993年東四国国体)…2014年14位
ミナモ(2012年ぎふ清流国体)…2014年25位

などがランクインし、人気となっています。皆さんも何だか見覚えがある!というキャラクターがいるのではないのでしょうか。



↑ 左から ちよる、すだちくん、ミナモ



きいちゃんは、昨年度のゆるキャラグランプリでは59位。残念ながら今年は参加しないようですが、国体が終わっても、和歌山の人気キャラクターとして愛され続けて欲しいですね!

